

SUKUMOマイナンバーカード市民カード化構想

システム構築業務

本市が求める機能要件一覧

宿毛市

企画課・健康推進課・長寿政策課・福祉事務所

マイナンバーカードによる園児登降園等管理システム 機能要件

※以下の機能実装にあたって追加費用を要する場合は、当該費用を見積りに含めること。

区分	No	機能要件	必須要件	加算要件	回答
① 園児情報管理	1	園児基本台帳・登降園管理・健康管理・発達状況・保育日誌等の記録ができること。	○	-	
	2	退所・卒園後を含む過去の情報の閲覧・修正が可能であること。	○	-	
	3	園児基本情報登録・更新ができること。また、園児基本情報はCSVまたはExcelデータから一括取込が可能であること。	-	○	
	4	次年度への更新処理ができること。また、年度更新処理は事前予約が可能で、自動的に年度が切り替わるようにできること。	○	-	
	5	年度途中のクラス替え、入・退園処理が可能であること。	○	-	
	6	過去の出席簿等帳票類は、過去の情報に基づき出力が可能であること。	-	○	
	7	園児の登降園時刻を含めた出欠状況がリアルタイムで確認できること。	○	-	
	8	給食提供日を設定することにより、教育・保育それぞれの給食費用等の管理が可能であること。	-	○	
	9	カレンダーマスタによる午前保育や休日開園等の設定が可能であること。	○	-	
② 出席簿	10	保護者からの申請や職員が記録したデータと連携した出席簿の作成が可能であること。	○	-	
	11	クラス毎に園児の出欠状況を記録し、出席簿の印刷が可能であること。	○	-	
	12	出席簿は日毎の出欠人数や、園児毎の月間出欠数の自動計算が可能であること。	○	-	
	13	出席簿の出欠理由は「出席」「遅刻」「早退」「病欠」「都合欠」等複数から記録できること。また、出欠理由の登録に合わせて、理由の自由記述が可能であること。	○	-	
	14	出欠日数・教育日数等の自動計算が可能であること。	○	-	
15	市が指定する様式での出席簿出力が可能であること。	-	○		
③ 登降園管理	16	登降園の打刻処理は、保護者によるマイナンバーカードを用いた打刻が可能であること。	○	-	
	17	登降園の打刻処理は、保護者によるマイナンバーカード以外の打刻も可能であること。	○	-	
	18	登降園の打刻処理は、職員による打刻や当日及び過去日付の登降園時刻や欠席理由等の修正が可能であること。	○	-	
	19	「教育標準時間」「保育標準時間」「保育短時間」「土曜利用」等運用に応じたボタンの作成が可能であること。	○	-	
	20	欠席や預かり保育申請の電話受付の記録が可能であること。	-	○	
	21	登降園時間の記録と連動し、園児の登降園状況、時間帯別の延長・一時預かり利用人数及び利用園児名の集計・表示が可能であること。	○	-	
	22	保護者への伝達事項・保護者からの伝達内容を記録・集約・一覧表示することが可能であること。	○	-	
	23	保護者への伝達完了をチェックボックス等にて記録が可能であること。	○	-	
	24	お迎え予定時間別に園児管理が可能であること。	-	○	
	25	欠席登録による欠席者一覧を作成・表示することによって、流行病の把握が可能であること。	-	○	
	26	園児認定区分の表示や管理が可能であること。	○	-	
	27	園全体・クラス毎・認定区分毎等の園児情報一覧が作成可能であること。	○	-	
	28	災害時対応として、現在教育・保育中の園児一覧が作成可能であること。	-	○	
	29	アレルギーを有する園児の出欠状況が一覧表示できること。また、園児毎のアレルギーの種別が容易に確認できること。	○	-	
30	土曜日利用園児のみの出欠管理が可能であること。	-	○		
31	土曜日の欠席登録が一括で可能であること。	-	○		
32	出欠情報に基づき、クラス毎の給食・おやつ喫食数管理が可能であること。	○	-		
④ 延長保育実績集計等	33	延長保育料の自動計算が可能であること。	○	-	
	34	延長料金利用実績・費用について、保護者の承諾を電子署名で行うことが可能であること。	-	○	

区分	No	機能要件	必須要件	加点要件	回答
⑤ 午睡管理	35	対象園児の午睡中の様子（体の向き等）とその確認者、時間を記録でき、記録情報は午睡チェック表として出力できること。	○	—	
	36	一度登録した体の向きや午睡チェック担当者は、前回の履歴の引継ぎが可能であること。	—	○	
	37	入眠時間と起床時間の記録が可能であること。	○	—	
	38	午睡記録画面から登降園画面に容易に遷移でき、起床への切り替えや一括削除（時間・確認者・体の向き等）が可能であること。	—	○	
	39	当日の履歴をスクロール操作で確認できること。	○	—	
	40	午睡チェック間隔は年齢に応じ、最短5分間隔での記録が可能であること。	○	—	
	41	午睡チェック表は、市の指定する様式をタブレット上に再現することで運用できること。	—	○	
⑥ 保育の記録	42	体温・排便等の健康観察記録は、記入時刻が自動的に記録される等効率的な入力が可能であること。	—	○	
	43	ミルクの量や給食摂取量の記録が可能であること。	○	—	
	44	与薬の有無・実施時刻等の記録が可能であること。	○	—	
	45	クラス毎に、登降園時間順に園児名簿を並び替えて記録・確認することが可能であること。	—	○	
	46	職員間の伝達更新時、リアルタイムにタブレットに通知され、共有できること。	○	—	
	47	全体連絡を緊急・終礼・その他等に分類できること。	—	○	
	48	クラスメモを一覧表示し、管理者による確認が可能であること。	—	○	
⑦ 指導計画・日誌・要録等	49	年間・月間・週間指導計画の作成・出力が可能であること。	○	—	
	50	指導計画の各項目毎に、過去の入力文を参照し引用が可能であること。	○	—	
	51	年間指導計画の各期のねらいから、月間指導計画の目標に引用可能であること。	—	○	
	52	保育日誌の作成・印刷が可能であること。	○	—	
	53	園児情報や登降園時間・欠席理由を日誌に自動反映できること。	○	—	
	54	要録の作成・印刷が可能であること。	○	—	
	55	出欠日数・教育日数等は、出席簿と連動して自動計算及び集計・出力が可能であること。	○	—	
⑧ 保護者連絡機能	56	保護者が専用のスマホアプリ等を通じ、欠席・遅刻・お迎え時間変更等の連絡を行うことが可能であること。	○	—	
	57	保護者のスマホアプリ等と園の端末で、双方から連絡帳の提出・閲覧が可能であること。	○	—	
	58	保護者の利用者登録は、専用のID・パスワードを配布して行う等により、保護者が自らの世帯に限り利用が可能であること。	○	—	
	59	保護者のパスワードは、当該保護者が自ら変更できること。	—	○	
	60	園からのお知らせを保護者にプッシュ通知で配信可能であること。	○	—	
	61	園からの配信内容の閲覧有無を確認できる未読・既読確認機能があること。	—	○	
	62	園からの連絡作成時には、既にシステムに登録している検温・健康観察・睡眠時間等の引用が可能であること。	○	—	
	63	クラス毎・設定したグループ毎・個人毎等、任意の範囲へのお知らせ配信ができること。	○	—	
64	お知らせに写真・PDFの添付が可能であること。	○	—		
⑨ シフト管理	65	職員毎の月次シフトを作成し、出勤簿の印刷ができること。	○	—	
	66	園毎の勤務シフトの実情（勤務体系・時間・条件等）を調査・分析し、各園独自の運用・実情に合わせたオリジナルなシフト作成ができること。	—	○	
	67	予め決まっているシフト（有給休暇、代休等）設定後、シフトの自動作成ができること。割振りは月毎に集計を行い、翌月以降の平等性に反映させ、年間を通して公平・平等性が保てること。	○	—	

マイナンバーカードによる各種施設等利用サービス 機能要件

※以下の機能実装にあたって追加費用を要する場合は、当該費用を見積りに含めること。

区分	No	機能要件	必須要件	加点要件	回答
① ID 発行	1	カードリーダーを用い、J-LISが提供するカードAPをマイナンバーカードの拡張領域へ搭載することで自治体独自のID（以下、「宿毛市ID」という）を設定できること	○	-	
	2	J-LISのカードAP搭載システムについてはLGWAN環境で構築すること	○	-	
	3	カードリーダーを用いマイナンバーカードの拡張領域に設定された「宿毛市ID」を読み取れること	○	-	
	4	カードリーダーを用いマイナンバーカードの拡張領域に設定された「宿毛市ID」を削除できること	○	-	
② ID 管理	5	J-LISから発行されたID（宿毛市ID）と個人識別情報（氏名・生年月日・性別・住所等）を登録、管理できるシステムを構築すること	○	-	
	6	システムへ登録を行う際に、マイナンバーカードの四情報（氏名・生年月日・性別・住所）を読み取り、登録情報入力時に初期表示が可能なこと	○	-	
	7	登録された個人識別情報を変更できる機能を有すること	○	-	
	8	登録されたID（宿毛市ID）を削除できる機能を有すること	○	-	
	9	システムは、ログイン認証機能を有し、宿毛市側でユーザ登録等の設定が行えること	○	-	
③ データ 管理	10	マイナンバーカードをカードリーダーで読み取ると利用情報（宿毛市ID、施設情報、イベント情報、利用時間等）データが蓄積されるシステムを構築すること	○	-	
	11	蓄積された利用情報を参照・補正できる機能を有すること	○	-	
	12	利用情報が重複して登録された場合等のエラーに対応できるシステムとすること	○	-	
	13	システムは、ログイン認証機能を有し、宿毛市側でユーザ登録等の設定が行えること	○	-	
	14	カードリーダーは持ち運びが出来、無線LANまたは携帯電波での通信が行えること	○	-	
	15	カードリーダーは通信状況が確認出来る仕組みを有すること	○	-	
	16	カードリーダーで読み取った情報をシステムへ送信する際、通信環境等の問題で利用情報の登録が出来なかった場合には、指定された時間、回数情報の再送を行う機能を有すること	○	-	
	17	カードリーダーの使用場所や利用シーンは、宿毛市側で自由に設定できる仕組みを有すること	○	-	
④ 図書館 利用	18	蓄積したデータの集計機能を有すること	○	-	
	19	マイナンバーカードを既存の図書カードの代わりとして利用ができ、どちらのカードで借りたかの情報を出力できること	○	-	
	20	マイナンバーカードを既存の図書カードの代わりとして利用ができ、既存の図書館システムと連携し、貸出図書情報（貸出冊数や図書分類等）が蓄積される仕組みを有すること	-	○	
	21	マイナンバーカードに加え、既存の図書カードでも従前通り図書システムと連携が可能なこと	○	-	
⑤ 公共 交通 利用	22	マイナンバーカードを利用して既存の自動貸出機から図書の貸出が行えること	-	○	
	23	宿毛市が免許返納者として登録を行えば、マイナンバーカード読み込み時に対象者であることが容易にわかる仕組みを構築すること	○	-	
	24	宿毛市が身体障がい者として登録を行えば、マイナンバーカード読み込み時に対象者であることが容易にわかる仕組みを構築すること	○	-	
⑥ その他 施設 利用	25	その他、将来的に宿毛市が提案を行う情報についても対象者の判定が容易に出来るよう、拡張性をもたした仕組みとすること	-	○	
	26	No11のシステムを使用して、利用者（来場者）情報を参照できる機能を有すること	○	-	
	27	参照については一覧表示が可能であること	○	-	
	28	利用者（来場者）情報を参照するにあたっては、施設や期間、日時指定が行えること	○	-	
	29	将来的に施設が増減することを考慮し、登録フォームを有すること	○	-	
	30	ログインIDに施設等の参照権限が設定できること	○	-	
	31	施設利用者がマイナンバーカードを提示しなかった場合に、個別に登録出来る機能を有すること	-	○	
	32	施設利用者の情報を範囲指定し、宿毛市が指定するフォーマットで出力できること	-	○	
	33	施設利用者の情報を範囲指定し、データ出力が行えること	○	-	

マイナンバーカードによる市民ポイントサービス 機能要件

※以下の機能実装にあたって追加費用を要する場合は、当該費用を見積りに含めること。

区分	No	機能要件	必須要件	加点要件	回答
① ポ イ ン ト 付 与	1	マイナンバーカードをカードリーダーで読み取るによりポイントが付与されるシステムを構築すること	○	-	
	2	管理システムはLGWAN回線から接続が行えること	○	-	
	3	管理システムは、ログイン認証機能を有し、宿毛市側でユーザ登録等の設定が行えること	○	-	
	4	カードリーダーは「各種施設等利用サービス」で提案されるカードリーダーを出来る限り併用すること	-	○	
	5	付与されるポイントの値を利用施設、イベント、日時等の条件を加えた上で設定出来る機能を有すること	○	-	
	6	ポイントの付与がリアルタイムで行われること	○	-	
	7	同じ施設やイベントでのポイント付与は一日1回とするなどの条件が設定できること	-	○	
② ポ イ ン ト 管 理	8	利用者毎にポイントを集計できること	○	-	
	9	利用者のポイントを減算する機能を有すること	○	-	
③ そ の 他 機 能	10	宿毛市が別で構築したスーパーアプリ「すくナビ」にポイント情報の連携ができること	○	-	
	11	将来的に付与されたポイントが地域通貨や電子マネーとして活用する際に、出来る限り二重投資にならない仕組みを提案すること	-	○	
	12	将来的に付与されたポイントを景品と交換する際に、他サイト等と連携が行え、出来る限り二重投資にならない仕組みを提案すること	-	○	
	13	職員が容易にお知らせを通知出来る機能を有すること	-	○	
	14	職員が容易に利用者の応募を募れる機能を有すること	-	○	
	15	職員が容易にポイント上位者の抽出を行える機能を有すること	-	○	
	16	職員が容易にポイント上位者の抽選を行える機能を有すること	-	○	
	17	応募者から抽選を行え、当選者よりポイントを減算できる機能を有すること	-	○	
	18	職員が容易にアンケートを行える機能を有すること	-	○	
	19	アンケート回答者にポイントを付与できる機能を有すること	-	○	
	20	職員が容易に動画の投稿・掲載が出来る機能を有すること	-	○	
	21	市民ID取得率向上に向けたUIを提案すること	-	○	
	22	市民ポイントサービスを利用するものが、ポイント加算による行動変容となるようなUIを提案すること	-	○	

データ活用プラットフォーム 機能要件

※以下の機能実装にあたって追加費用を要する場合は、当該費用を見積りに含めること。

区分	No	機能要件	必須要件	加点要件	回答
① データ 分析	1	施設利用サービスに登録された情報を秘匿化できること	○	-	
	2	別途市が提供するデータフォーマットを読込可能とすること	○	-	
	3	本事業で蓄積したデータを分析できるツールを提供すること	○	-	
	4	分析ツールの編集を最低2名は利用出来ること	○	-	
	5	分析ツールの参照を最低5名は利用出来ること	○	-	
	6	別途市と協議した上で、分析ツールの閲覧パターンを予め5パターン準備すること	○	-	
② 利用 者 閲 覧	7	宿毛市が提供する様々なサービスの利用履歴・ポイント付与情報を閲覧できるシステムを構築すること	○	-	
	8	システムは一般的なインターネット回線より閲覧が行えること	○	-	
	9	スマートフォンを持っていない方などを考慮し、パソコンからも参照できる仕組みとすること	○	-	
	10	閲覧にあたって、システムへのログインはマイナンバーカード認証を実装すること	○	-	
	11	スマートフォンからのログインについては、初回ログイン時のみマイナンバーカードが必要とし、次回以降のログインへは自動認証が行える機能を有すること	-	○	
	12	閲覧内容については秘匿化を行うこと	○	-	
	13	宿毛市が提供するサービスの利用履歴やポイントの全体上位のランキング表示が行える機能を有すること	○	-	
	14	宿毛市が提供するサービスの利用履歴やポイントのランキングの自順位を表示すること	○	-	
	15	住民の行動変容を促すことが出来る魅力あるUIを提案すること	-	○	